

中小企業政策審議会基本問題小委員会 制度設計ワーキンググループの設置について

1. 趣旨

- 今般の新型コロナウイルス感染症の影響により、中小企業への「取引条件のしわ寄せ」の再来、非営利事業の事業継続の脆弱性などが顕在化し、これまでの中小企業政策の課題が明らかになった。
- また、感染症克服後に、改めて日本経済を成長軌道に復帰させるためには、中小企業の資本増強やM&A等を通じた成長の制約要因（「中小企業支援を受け続けるために敢えてスケールアップをしない」との声あり）となり得る制度の在り方について、検討を深める必要がある。
- このような論点について、集中的に検討を深めるため、中小企業政策審議会基本問題小委員会の下に「制度設計WG」を設置する。

2. 検討事項

- 感染症の影響を踏まえた中小企業政策の在り方や、感染症克服後の成長軌道への復帰に向けた政策の在り方を検討。